

Princeton

USB2.0対応フォトスキャナ

フォト デジ造 PCA-PSC

活用ガイド

BizScanner 編

本書では、名刺管理 (OCR) ソフトウェア「BizScanner」のインストールと使い方を紹介します。



本書をお読みいただく前に

本ソフトウェアはWindows専用です。本書をお読みいただく前に、必ず「設定ガイド」もお読みください。

名刺管理 (OCR) ソフトウェア「BizScanner」について

『BizScanner』では、主に次のようなことができます。

- ・スキャンした名刺画像を読み込み。
- ・名刺の管理、データベース化。
- ・Excel形式などへの書き出し。

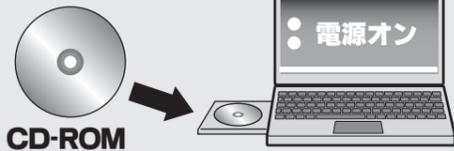


本ソフトウェアはWindows専用です。



ソフトウェアのインストール

手順1 パソコンの電源をオンにして、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。



手順2 『BizScanner インストール』をクリックします。

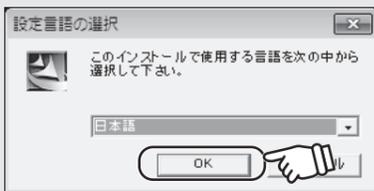
画面が表示されたら、『BizScanner インストール』をクリックします。

画面が表示されない場合は、CD-ROMの内容を表示して [Menu.exe] をダブルクリックします。

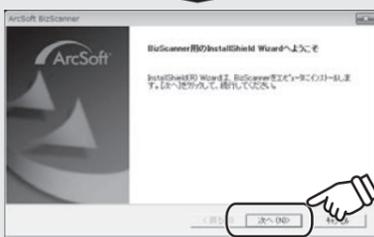


以降、画面の指示に従ってインストールを進めます。

『OK』をクリックします。



『次へ』をクリックします。



『次へ』をクリックします。



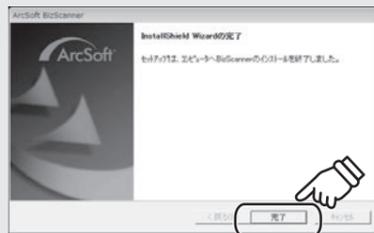
『次へ』をクリックします。



『次へ』をクリックします。

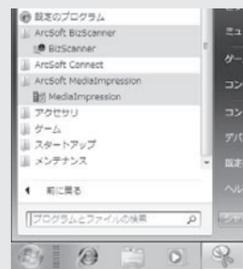


『完了』をクリックしてインストールを終了します。



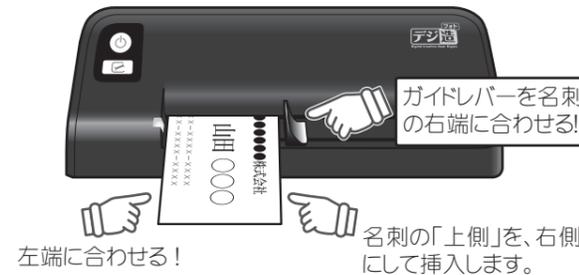
ソフトウェアを起動する

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタートメニューから「BizScanner」を選択して、ソフトウェアを起動します。

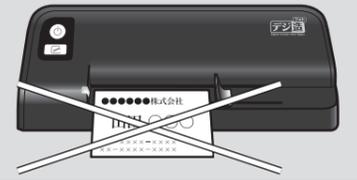


名刺をスキャンする

「設定ガイド」を参照して、名刺をスキャンします。数人分の名刺をスキャンする場合は、一枚ずつスキャンしてください。



横向きに挿入すると、正しく読み込めません。

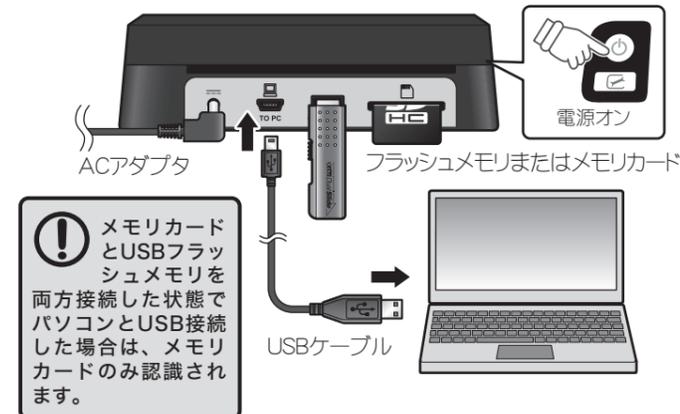


スキャンした名刺データを読み込む

手順1 『BizScanner』を起動します。



手順2 付属の USB ケースルでパソコンとスキャナを接続します。名刺データを読み込む際に使用したメモリカードまたはフラッシュメモリをスキャナに接続して、スキャナの電源をオンにします。



メモリカードとUSBフラッシュメモリを両方接続した状態でパソコンとUSB接続した場合は、メモリカードのみ認識されます。

読み込みが完了すると、読み込み結果画面が表示されます。本ソフトウェアは、名刺画像と、他の画像を自動的に判別して、名刺画像のみを読み込んで、文字データの認識を行います。また既に読み込まれている名刺画像も、自動的に除外されます。



処理されたファイル: BizScannerにインポートされた名刺の数。
失敗したファイル: 名刺以外の画像データとして認識された数。
無視されたファイル: 過去にインポートされた名刺は自動的に除外します。



写真などに文字が記載してある場合など、稀に名刺として処理する場合がございますが、誤って読み込まれた画像は後で削除してください。また、文字データを認識し難い名刺は、読み込まれない場合がございます。

手順4 読み込まれた名刺が表示されます。

手順3 [名刺スキャナからインポート]をクリックします。

[名刺スキャナからインポート]をクリックすると、メモリカードまたはフラッシュメモリに読み込まれている名刺画像を自動的に読み込みます。



裏面に進む

読み込んだ名刺データを修正する（入力画面）

名刺画像が読み込まれると、名前や電話番号など、自動的にテキストデータとして修正可能な状態にデータ化されます。

管理画面を表示します。

不要な画像はゴミ箱アイコンをクリックして削除します。

読み込まれた名刺画像が表示されます。修正したい名刺をクリックすると、拡大表示されます。

名刺画像から読み込まれた文字データが表示されます。直接入力して、文字データを修正することができます。

名刺画像を回転します。

読み込んだ名刺データをカテゴリでグループ分けすることができます。あらかじめ設定されているカテゴリ以外にも、任意のカテゴリを作成することができます。

カテゴリを新規作成します。

現在表示されているデータを登録します。

■データを登録する

修正が済んだら、[確認]をクリックしてデータを登録します。



■入力が終了したら？

全ての名刺データを修正したら、[管理]をクリックします。管理画面が表示され、登録された名刺データが一覧表示されます。



名刺データを管理する（管理画面）

[管理]をクリックすると、登録されている名刺データが一覧表示されます。

選択している宛先にメールを作成します。

選択しているデータを、「Excel」や「JPEG」など他の形式に書き出します。

バックアップを作成します。

検索欄

名刺画像から読み込まれたデータが表示されます。「E-mailアドレス」をクリックすると、メール作成画面が表示されます。「URL」をクリックすると、ウェブサイトを表示します。

管理画面の表示方法を変更します。

カテゴリを表示します。

カテゴリを新規作成します。

作成したカテゴリを削除します。

■データを編集する

登録済みのデータを編集する場合は、編集するデータをダブルクリックします。



名刺データを他の形式に書き出す

手順1 書き出すデータを選択します。

複数選択する場合は、キーボードの「Ctrl」を押したままクリックします。



「Shift」を押したままクリックすると、特定の範囲を一括で選択することができます。

手順2 [書き出し]をクリックして、書き出す際の形式を選択します。



Eメールを送る

「E-mailアドレス」をクリックすると、宛先が自動的に入力された状態で、メールアプリケーションが起動してメール作成画面が表示されます。

Webページを表示する

「URL」をクリックすると、ブラウザが起動して、ウェブサイトを表示します。

便利な使い方

画面上で右クリックすると、メニューが表示されます。

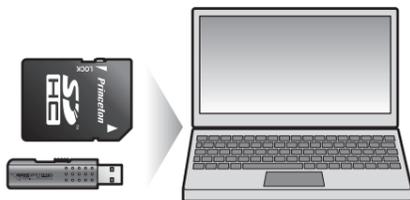
選択しているアドレスを、指定したカテゴリに移動したり、編集や削除を行うことができます。

2	Princeton	03-3863-71	プリンストンテクノ	〒101-0032 東京都千代田区		
3	Princeton	03-3863-	プリンストンテクノ	〒101-0032 東京都千代田区	得意先	11-0
			カテゴリへ移動		業者	
			編集		友達	
			削除		同僚	
					その他	

メモリーカードやフラッシュメモリから名刺画像を読み込む

本ソフトウェアでは、スキャナ以外にもメモリーカードやフラッシュメモリを直接パソコンに接続して、名刺画像を読み込むことができます。

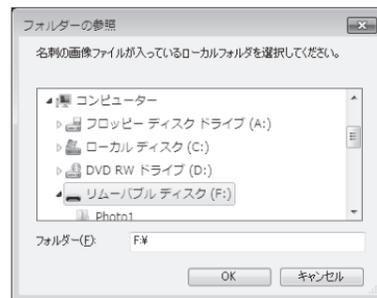
手順1 名刺画像が保存されているメモリーカードまたはフラッシュメモリをパソコンに接続します。



手順2 [フォルダからインポート]をクリックします。



手順3 メモリーカードまたはフラッシュメモリを選択して「OK」をクリックします。



手順4 [フォルダからインポート]をクリックします。

メモリーカードまたはフラッシュメモリに読み込まれている名刺画像を自動的に読み込みます。

